

放射線治療科で治療を受けられる患者さんへ(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和 3 年 3 月 23 日制定、令和 5 年 3 月 27 日一部改正)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の本学における連絡先・相談窓口へご連絡ください。研究への診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありませんし、患者さんが識別される情報の利用または他の研究機関への提供を停止します。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。なお、本研究は、筑波大学を主幹機関とする多施設共同研究として行われます。

[研究課題名] 前立腺がんに対する強度変調放射線治療の多施設前向き登録

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[本学における研究責任者名・所属] 柴田 徹(放射線治療科 教授)

[研究の目的] 日本で行われている前立腺がんに対する強度変調放射線治療において、患者さんのデータを多施設で前向きに登録し、治療効果、有害事象等についての実態を把握することが目的です。

[研究の方法]

○対象となる患者さん: 2018 年 4 月 1 日から 2020 年 10 月 31 日までに当院で前立腺がんに対し強度変調放射線治療を受けられた患者さん

○利用する診療情報: 年齢、性別、病期、前立腺がんの悪性度、合併症、症状、全身状態、腫瘍マーカー、放射線治療の情報(治療開始日、治療終了日、照射回数、総線量等)、副作用、他の治療内容等

[外部への検体・診療情報の提供] 利用する本学所持の診療情報等は、患者さん個人が特定できない状態とし、電子システムを使用して、主幹機関である筑波大学へ提供します。

[研究組織] 日本放射線腫瘍学研究機構(JROSG: Japanese Radiation Oncology Study Group) 参加施設(JROSG ホームページ: <https://www.jrosg.or.jp>)

[研究代表者] 櫻井 英幸(筑波大学医学医療系臨床医学域 放射線腫瘍学 教授)

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[本学における連絡先・相談窓口]

高橋 重雄(香川大学医学部附属病院 放射線治療科 学内講師)

住所: 香川県木田郡三木町池戸 1750-1 電話: 087-898-5111(病院代表)